

事業者向け 放課後等デイサービス評価表

項目	チェック内容	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標及び工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	○			多目的スペースを活用し、十分なスペースが確保できている。
	② 職員の配置数は適切であるか。	○			適切である。
	③ 事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。		○		バリアフリー化はなされていないが、今年度は白い建物のドアを安全面を考慮し引戸に修繕済み。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○			適時行っている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○			今回の保護者向けアンケートを活用し、今後の運営に役立てるよう努める。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○			「ぼこぼこ」のホームページで公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	現在、第三者等の外部評価は考えていない。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			社外の研修会に参加する他、社内でも勉強会を開催し、適時質の向上に取り組んでいる。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			施設長及び児発管が保護者と面談し、適切な支援が提供できるよう努めている。相談室も活用する。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○			アセスメントツールを工夫して使用している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			児童に合った活動を職員が療育前後で相談し、実施している。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			職員が提案する場合もあるが、児童が自ら考えて行動できるよう心掛けている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	○			季節や行事を考慮し、達成感が得られる課題を設定している。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			1日1回以上はグループワーク（集団活動）を実施してから個別活動を実施している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			確認している。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			実施している。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			提供記録の内容等を適時協議している。また、月1回はケース会議を実施している。

項目		チェック内容	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標及び工夫している点など
適切な支援の提供	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			見直しは随時行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか。		○		ガイドラインにできるだけ沿って支援している。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			ほぼ全員で会議を開き検討している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○			実施している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	○			連絡体制を整えている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			必要に応じて実施することとしている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○			必要に応じて実施することとしている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。			○	現在のところ積極的には実施していない。今後も特に実施する予定はない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。			○	積極的には実施していない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			連絡帳の他、必要に応じて電話や面談を実施している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	○			ペアレント・トレーニングに関する資料を作成し、支援の内容を確認し、勉強会を行っている。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			行っている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			相談室を活用し、適切な支援が行えるよう努めている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。			○	勉強会や保護者が参加できる夏祭りを実施している。今年度は新型コロナウイルスの影響で実施できていない。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			適切に対応するよう心掛けている。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			「ぼこだより」を発行し、活動内容（近況報告）やコラム等を発信している。

項目	チェック内容	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標及び工夫している点など
保護者への説明責任等	⑳ 個人情報に十分注意しているか。	○			注意している。
	㉑ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			配慮するよう心掛けている。
	㉒ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。			○	現在のところ実施する予定なし。
非常時等の対応	㉓ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	○			マニュアルを策定している。HPに簡易版をあげている。
	㉔ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			避難訓練は定期的実施している。また、現在はコロナのため自粛中だが防災センターで疑似体験することや映像を見て子ども達に非常時の知識を習得させている。
	㉕ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			実施している。
	㉖ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。			○	
	㉗ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			対応している。
㉘ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			作成し、職員がいつでも見られる場所に保管している。	